

# 新市長とともに変える

市民ネットワークちばが主体的に取り組んだ市長選3度目にしての快挙。首長選は単独での成功はありえず、今回も国政政党・民主党などとの共闘でした。しかし、国政選挙の前哨戦では決してなく、あくまでも千葉市という地方自治体の首長を決めるという、千葉市民にとってかけがえのない重要な選択であることを訴えてきました。

国政中心になるマスコミ報道には違和感を覚えますが、地方分権をしっかりとすすめていきたいと思えます。その意味でも新市長の誕生は大きな一歩になると確信し、「変える」ことを選択した市民に応える活動を市民ネットワークとして責任を持っておこなっていきます。

## 市政を変える

大きな争点であった金権千葉からの決別と財政再建。鶴岡前市長の収賄容疑にからむ過去の入札の疑惑などの徹底的な調査のための第三者委員会の設置や、大型公共事業の予算執行をどうするかなど、相当な抵抗が予想されますが、新市長と歩調を合わせ推し進めます。マニフェストをご覧いただいた方からは、福祉、

環境、教育、女性施策などが弱い、という指摘もありました。これらは市民ネットが積極的にかかわってきた分野であり、これまで培ってきた経験や人脈を生かし提案していきます。

## 議会を変える

選挙期間中マスコミから「少数与党として新市長をどう支えていくのか」と問われました。その都度「地方議会に与党・野党は存在しない」と答えてきました。「市民から直接選ばれた市長と、同じく直接選ばれた議会が、ともに市民の意見を徹底的に聞きながら、市長からの提案を、議会が議論を経て決定し、市長は執行に責任を持ち、議会がそれを監視する」という二元代表制を意識した首長が誕生したのです。情報はすべて同等に開示され、同じ土俵の上で議論していく。議会はますますその力量を高めていく必要があり、議会改革も待たなしです。本当の意味での市民参加が今こそ求められます。

市民ネットワークちば 共同代表 湯浅美和子



市民ネット市議・小西由希子と熊谷さん

### 走った



個人演説会で(6月11日)

### 聞いた 話した



若い人も選挙に関心あり

### 市民と熊谷さん



最終日JR千葉駅前 熊谷さんと市民ネット市議・長谷川ひろ美

### 配った



最後までチラシをまきまき